



- 説明
- 流量
- 寸法
- 機能
- 流体および材質
- ご注文

HC3 - F miniBOOSTER



HC3 - F バージョン: 11 種類の増圧ファクタ

P_{IN}: 20 – 200 bar (入口圧力)

P_H: 最大 500 bar (出口圧力)

P_{RETURN}: 可能最低限(タンクへの帰路圧力)

増圧比: $P_H = (P_{IN} - P_{Return}) i$ (増圧)

取付け: マニフォールド システム miniBOOSTER パターン

アクセサリ: パイロット操作放出弁が利用可能

A モデル = 放出弁なし

B モデル = 放出弁付き

G モデル = 直接比例制御

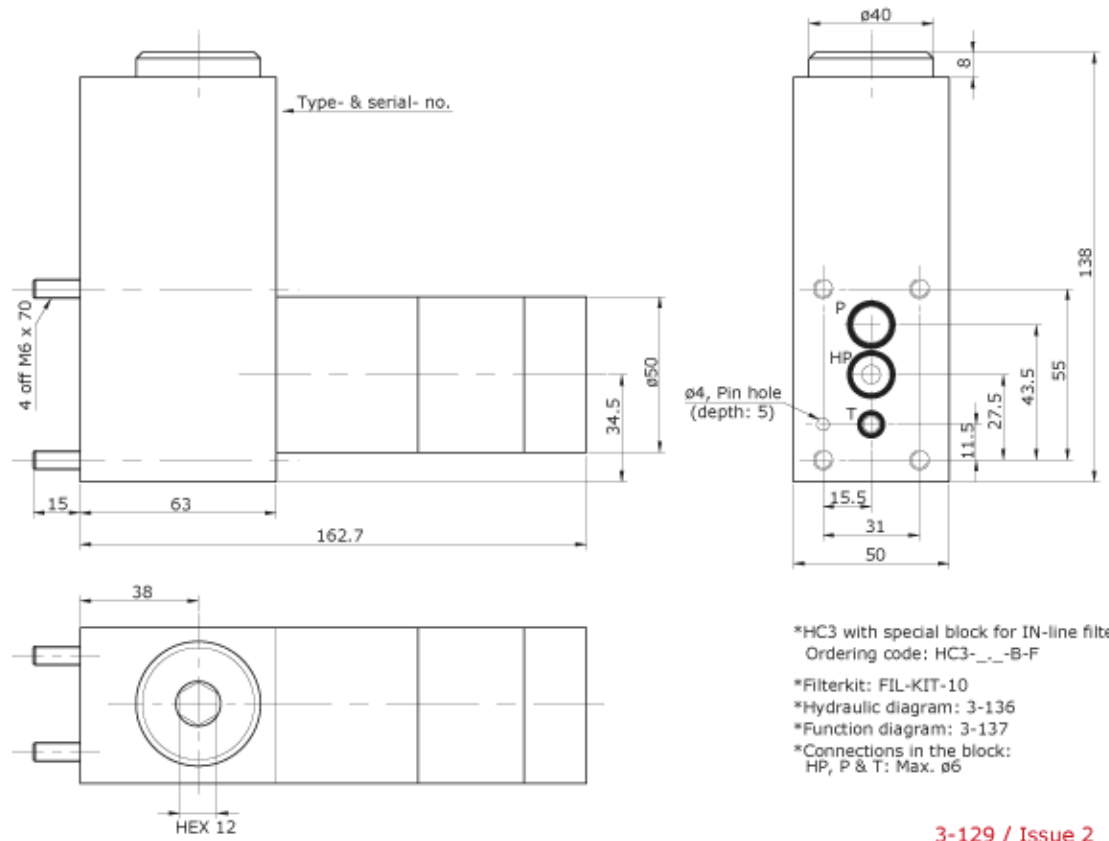
▲ HC3 - F miniBOOSTER 油圧プースターの説明

HC3 - FはHC3の縦式改良型で、10 ミクロンのフィルターと2 個のオリフィスが内蔵されています。すべてのポートが片端にあり、穴のパターンはminiBOOSTERデザインです。重量わずか 4.3 kg のコンパクトな装置です。

HC3は、パイロット操作放出弁を、標準機能として内蔵しています。標準バージョンの最大出口圧力は 500 barです。出口圧力は、供給圧力を変えることで調整します。

▲ 流量

増圧ファクタ i	最大出口流量 l/分	最大入口流量 l/分
1.2	1.2	8.0
1.5	1.0	8.0
2.0	2.0	12.0
2.8	2.2	13.0
3.2	2.5	15.0
4.0	2.0	14.0
5.0	1.6	14.0
6.6	1.3	13.0
9.0	0.9	13.0
13.0	0.6	12.0
20.0	0.3	12.0

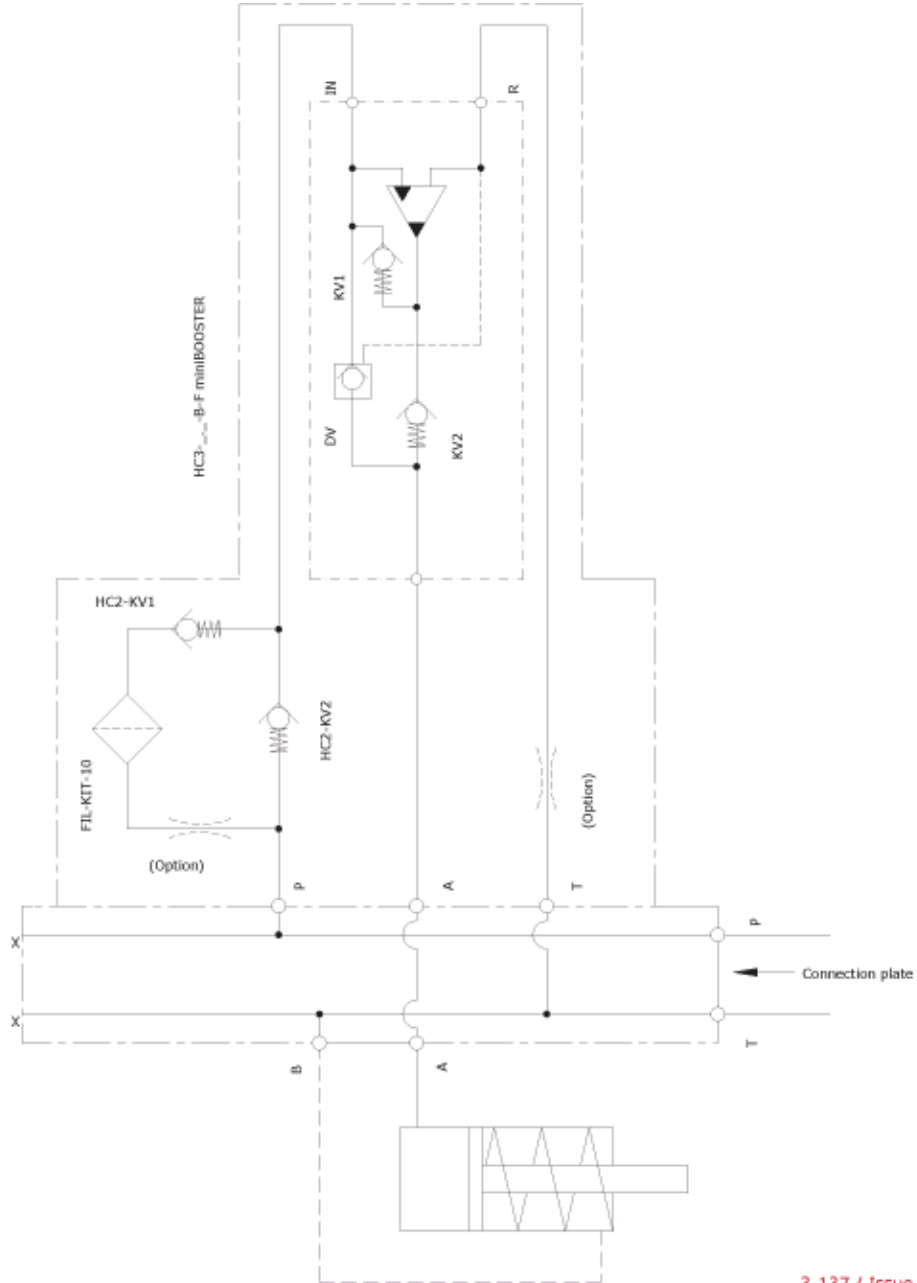


▲ 機能

基本的な動作を、機能図に示します。オイルは接続プレートとフィルターからHC3のINポートへ供給され、逆止弁KV1、KV2、DVを通して高圧側Hに流れます。

オイルは、高圧側Hから接続プレートのポートAに供給されます。この状態では、早送り機能でブースターでの流量は最大になります。高圧側Hでポンプ圧力に達すると、バルブKV1、KV2、DVが閉じます。振動ポンプユニットOPで終端圧力は一定の基準に達します。高圧側の終端圧力が所定の値に達すると、ポンプユニットは自動的に停止します。オイルの消費や漏れによって高圧側の圧力が低下すると、OPバルブが自動的に作動して、終端圧力を維持します。

機能図



▲ 流体および材質

一般技術仕様を参照してください。

▲ HC3 - F のご注文

ご注文例。製品 $i = 4.0$ の HC3 - F、
DV内蔵:HC3 - 4.0 - B - F

モデル	増圧比、 i	放出弁	モデル
HC3	— 選択内容...	— 選択内容...	F
	流量表を参照してください	A = (なし) / A モデル	
		B = (装備) / B モデル	
		G=(比例制御) /G モデル	

ISO 9001
BUREAU VERITAS
Certification

